

平成 29 年 11 月 15 日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸
公衆衛生担当理事 湯浅 章平

ワーキングペーパーの送付について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
詳細については日医総研 HP に掲載されていますので、ご確認ください。
こちらは鎌倉市医師会 HP にもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会総合政策研究機構所長
(公印省略)

ワーキングペーパーの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2008 年のリーマンショック以降、内外経済は全体として回復・拡大基調が続いていますが、社会の格差の拡大や貧困に係る問題は解消されず、社会経済的リスクへの懸念や関心が強まっています。貧困の増大や格差の拡大は「健康格差」を生み、将来に向かって貧困の再生産や格差の固定化を招くことが指摘されています。

貧困や格差拡大に対する保健医療の置かれた立場と果たす役割は極めて重要であることから、我が国における健康格差の現状と課題を整理するとともに、医療が果たすことのできる役割と機能を総合的に検討し、政策的貢献についての考察をワーキングペーパーに取りまとめました。5 部送付いたしますので、ご高覧いただけましたら幸甚に存じます。

なお、このワーキングペーパーは、日医総研ホームページ
(<http://www.jmari.med.or.jp/>) でもご覧いただくことができます。

敬具

記

送付書名：ワーキングペーパーNo. 389

貧困・社会格差と健康格差への政策的考察